

最上南部通信



本年も「最上南部流域治水出張所」と「最上南部通信」をどうぞよろしくお願いたします



オイルフェンス組立設置等訓練

10月31日(木)に庄内町 立谷沢川下流付近でオイルフェンス組立などの訓練が開催されました。

油流出事故が増加する冬前に、迅速かつ的確な対策・対応を習得することを目的として毎年実施しています。

◎最上川水系の水質汚濁事故発生件数は、東北12水系の中で最も多く、家庭からの灯油流出や設備の老朽化による油漏れが原因の事故が一番多くなっています。



事故発生元での油回収訓練



側溝での油回収訓練

オイルフェンス組立訓練



油流出事故を防ぐためには...

- その場を離れない・目を離さない
- 配管の場所には目印を付ける
- 自然災害によるタンクの転倒に注意
- 定期点検を怠らない



オイルフェンスとは・・・

灯油等の油が河川等の水面上に流出した際に、油が下流まで流れて行くのを防止するためのものです。



オイルフェンス

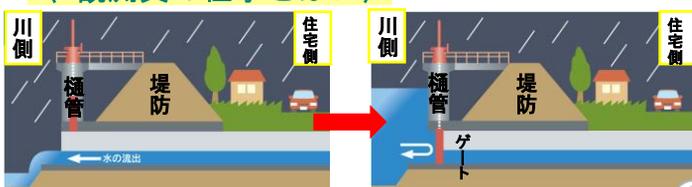
◇ 水門等水位観測員講習会 ◇

12月12日(木)に新庄市民文化会館において、水門等水位観測員の方を対象とした、令和6年度 水門等水位観測員講習会が開催されました。

講習会では施設の正確な操作及び点検手法の向上を図るため、水門等水位観測員の役割や樋管操作時の留意点、点検整備について再確認を行いました。



〈 観測員の仕事とは? 〉



河川増水時に出勤し、樋管のゲートを閉めて、河川から住宅地への逆流を防ぎます。その後も現地で定期的に水位観測をし、逆流の心配がなくなった時点でゲートを開け、操作が終了します。



建設事業関係功労者表彰式

10月31日(木)に新庄河川事務所において、長年にわたり水門等の操作業務に継続的に従事された方への表彰式が行われました。最上南部流域治水出張所管内からは、2名の水門等水位観測員が表彰されました。

東北地方整備局長表彰

富田第三排水樋管
長沼 廣司 さん

新庄河川事務所長表彰

本堀内第一排水樋管
加藤 和久 さん



水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、常日頃から昼夜を問わず河川災害から地域を守るためにご尽力いただいております。



リーndon

● 砂防工事 安全パトロール ●



10/16・10/28・11/21に新庄労働基準監督署・安全対策協議会・新庄河川事務所・事故防止対策委員会・工事関係者等が合同で砂防工事 3流域7箇所の工事現場と現場事務所で事故を防止するための安全対策や作業上危険な箇所はないか点検を行いました。

10/16
角川流域



10/28
銅山川流域



11/21
鮭川流域



《 入省1年目 砂防係の仕事とは・・・？ 》



入省1年目の砂防係の仕事は、主に現場立会や上部機関との打合せ、工事書類の作成などを行っております。まだまだ未熟で勉強中の部分も多々ありますが、これからもたくさん経験を積んで、身に付けたいと思います。



補修した堰堤の
出来映えを検測中

雪崩に注意を



本格的な雪のシーズンを前に、皆さんに雪崩災害の防止及び被害の軽減の重要性について認識と理解を深めてもらえるよう、12月1日から7日を「雪崩防災週間」として定めています。

◇表層雪崩・・・すでに積もった雪の上に新たに雪が積もり、新雪部分の層が滑り落ちる現象です。降雪が続く1月～2月の厳寒期に発生しやすく、雪崩のスピードは時速100km～200kmと新幹線並みの速さになります。



**前兆現象に注意！
危険な場所には
近づかないように
しましょう！**



クラック

斜面にひっかきキズが付いたような、雪の裂け目



雪庇(せっぴ)

山の尾根からの雪のはり出し



スノーボール

斜面をコロコロ落ちてくるボールのような雪のかたまり



雪しわ

ふやけた指先のような、しわ状の雪の模様

新庄河川事務所 最上南部流域治水出張所

〒996-0212
最上郡大蔵村大字清水字堀川2346
TEL: 0233-75-2204
FAX: 0233-75-3023
<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou>



↓ 新庄河川事務所ホームページ



仕事内容や工事情報などを紹介しています。

↓ 新庄河川事務所 X(旧Twitter)



防災やイベント、工事などの情報を発信するサイトです。